



分野 防災, 砂防学, 自然災害

- 研究テーマ**
- ・自然災害と森林の関係
 - ・豪雨と土砂移動現象の関係
 - ・気候変動と自然災害の関係

キーワード 森林の土砂災害防止機能、防災気象情報、気候変動

所属学会等 砂防学会、日本地すべり学会、日本森林学会

特記事項



URL: <http://agri.mine.utsunomiya-u.ac.jp/hpj/deptj/forest/shuin.html>
 Mail: shuin[at]cc.utsunomiya-u.ac.jp

TEL: 028-649-5544
 FAX: 028-649-5545

研究概要



図-1: 2013年台風26号による伊豆大島の土砂災害

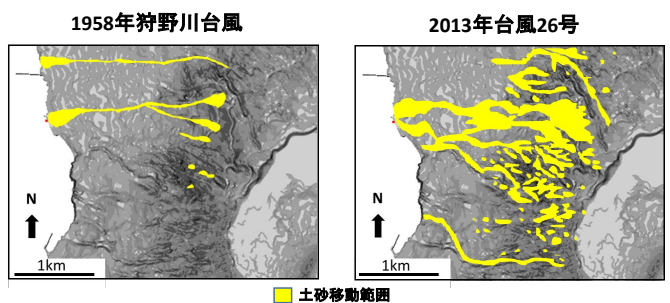


図-2: 1958年と2013年の台風による伊豆大島の土砂移動範囲の比較

防災分野の主要テーマの一つである土砂災害対策に関わる事象について研究している。研究の一例を図-1～図-3に示す。図-1は2013年に伊豆大島で発生した土砂災害の状況写真である。このような事象に対して、既往資料および現地調査（図-2参照）および数値計算等の手法を用いた解析（図-3参照）を進めてきている。

教育・研究活動の紹介 (特徴と強み等)

学生への講義、ゼミ等を通じて、あらゆる角度から事象を丁寧に捉え、**自分の頭で考える事の大切さと面白さ**について学生に伝える事を心がけている。

今後の展望

研究概要から分かる様に、時間スケールを意識した研究を行っている。これに空間スケールと連動させた長期の土地利用変化（植生変化を含む）及び気候変動が自然災害に与える影響の客観的な評価手法の開発を目指している。これは気候変動等の人間社会の存続に極めて重大な問題に対する解決？に近づく一歩なのかもしれない。

社会貢献等 (社会活動 特許等取得状況 産学連携・技術移転の対応等)

特にお金が儲かる研究ではありませんが、本シーズの内容をご覧になった上で興味があればご相談に応じます。

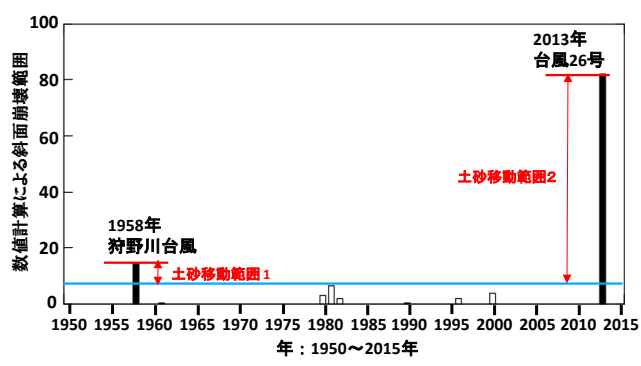


図-3: 66年間(1950~2015年)の斜面崩壊範囲の数値計算に基づいた土砂移動範囲の評価